

安全安心なおもてなし 「女将の安心どころ包み」

静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合 女性部あけぼの会



「女将の安心こころ包み」 PR 資料

あけぼの会女将が考案した防災キット
「女将の安心こころ包み」で、
地震防災に備える静岡県を
アピールしたい！！

ご理解とご協力をお願いいたします

災害用キットの中身

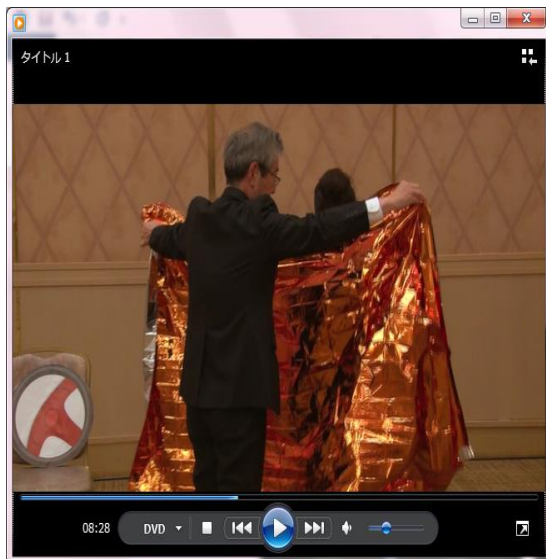
- ① こころ包み （風呂敷状の1M×1Mの切り裂き可能な布）
＜包む、バックやリュックサック、目隠しや日よけ、裂いて・三角巾、包帯、マスクなどなど＞
- ② 防寒防暑用サバイバルシート ＜防寒に優れ雨風もしのげます＞
- ③ 携帯用トイレ ＜性別を問わず使用できます＞
- ④ ホイッスルライト＜ライト付のホイッスル＞
- ⑤ 安全ピン
- ⑥ 江戸打ち紐 ＜女将らしい和テイストの丈夫な紐＞
- ⑦ 安心カード ＜情報やアイデアを伝えるリーフレット＞

全旅連主催の第20回人に優しい地域の宿づくり賞で、

「リクルートライフスタイルじゃらん賞」を受賞いたしました。

PR用の動画を製作いたしました。（今後専用サイトでご覧いただけるようになります）
動画では、活用法を様々なシュチエーションに合わせご紹介しています。

シーン1）宿泊先で地震が発生するが幸いにも被害が小さかったため、ご帰宅することに・・・その際、お宿から「女将の安心ところ包み」をお渡ししお見送りいたしました。その後、帰宅途中に渋滞にはまり、用をたすのもままならない・・・そんな時に！



サバイバルシートを目隠し替わりにし携帯トイレを使い、事なきを得たのです。

シーン2）講演から帰る途中、大雨の山道で土砂崩れがあり、助けを呼びたい！そんな時に・・・
サバイバルシートを傘替わりに、ホイッスルを吹いて居場所を教え、救助を待ちます。



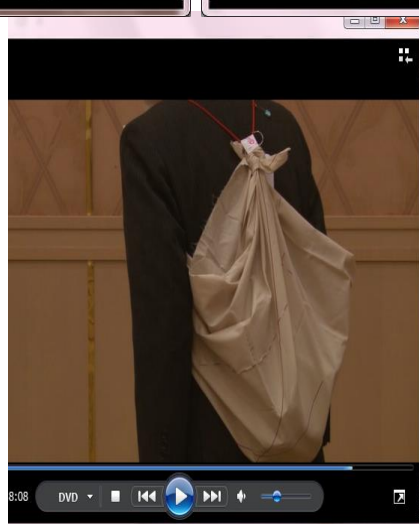
シーン3) 館内でけがをしてしまったお客様 そこで、応急処置として・・・



「こころ包み」を三角巾のようにけがした腕を固定します。

ほかにも・・・ 「こころ包み」は、様々な用途に使い、何通りにも変化します。

例えば、引き裂いてスリッパを固定し簡易な履物に変身、マスクや江戸打ち紐を使ってリュックサックにも！

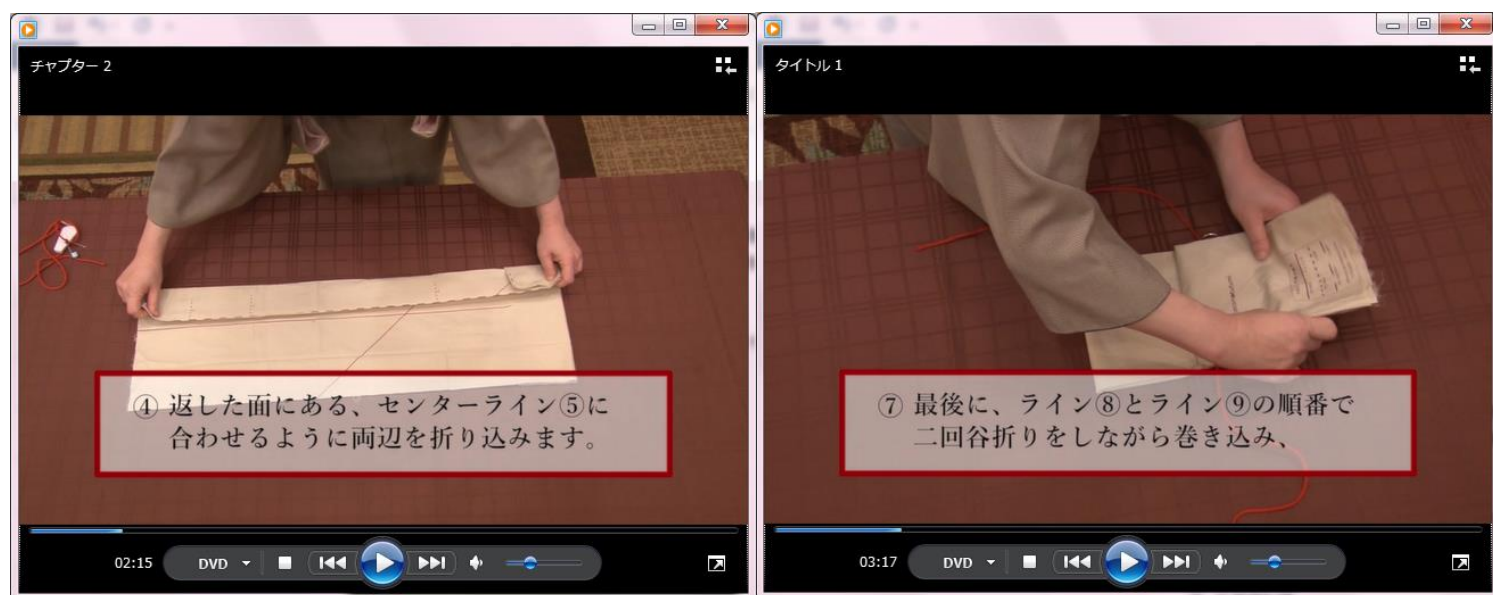


「女将の安心こころ包み」 は携行して防災に備える意識を高めましょう

ポーチとして畳んであるこころ包みは、ポケットがたくさん。必要なものをカスタマイズすることも！
普段は防災の備えポーチとして“バック in バック”にし、携行しましょう。有事の際に広げて用途に合わせて変化させます。色は数種類用意しますので、お好みにあった「こころ包み」を選んでいただけます。
私たちは、防災意識の向上を提案しています！

動画のはじめに 「こころ包み（1M×1M）」の畳み方をご指南しています。

「こころ包み」は、様々な用途に使い、何通りにも変化します。



女将の安心こころ包みは、有事の際のお見送りにお渡しするおもてなし袋の検討から始まりましたが、防災への備え意識の向上も目的としていますので、お宿の販売品や携行品として、防災意識の高揚に努めてまいります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

あけぼの会

